08.西ゲートゾーン









西ゲートゾーンは、大阪・関西万博(EXPO 202 5)の会場西側に位置し、東ゲートと並ぶ主要な入場口であり、来場者の動線を分散させる役割を担い、入場後は大屋根リングへ至るルートを通じて、会場中心部の各パビリオンや展示エリアへ円滑にアクセスでき、来場者の入退場を支える主要な拠点であり、技術・文化・エンターテインメントを体感できる多様な施設が集約されているゾーンとなっている。

主なパビリオンとして下記建物などを楽しみにしていました。

- ・飯田グループ&大阪公立大学共同出展館:京都西陣織(ラミネート加工)を屋根材に使う意外性あるパビリオンはやはり一番印象深く美しかった。
- ・BLUE OCEAN DOME: 「海の蘇生」をテーマに、地球や海洋に対する行動変容の映像体験ができる。
- ・PASONA NATUREVERSE:「いのち、ありがとう。」をテーマに、鉄腕アトムが「iPS 心臓」等、最新技術の紹介をしてくれる。

建築は本物の巻き貝とアンモナイトの化石を 3D スキャンしてデザインされている。

- ・飲食・物販エリア:多彩なグルメを扱うフードコート や、土産品を取り扱うショップが充実しおり、休憩や 買い物に適している。
- ・フォトスポット:公式キャラクター「ミャクミャク」のモニュメントなど、記念撮影に人気のスポットが設置されている。

その他にもユニークな民間パビリオンが集中している ゾーンとなっているため、建物外観だけ見て歩くのも いろいろな面白さがあった。

研修を通してまた一つ貴重な体験を経験することができました。

追久保